

Zenlok 株式会社、法人向けエンタープライズソリューション
“本当に安全な暗号メールと、究極のメール誤送信対応ソリューション”
「Zenlok Zip ゲートウェイ」の提供開始

2008年10月31日

Zenlok株式会社（本社: 東京都中央区、代表取締役社長: アミール・アヤロン）は、インストール不要の、法人向けZenlokソリューション、Zenlok Zip ゲートウェイ（Zenlok Zip Gateway）を発表しました。
※尚、ご提供は2008年11月中旬からとなります。

“本当に安全な暗号メールと、究極のメール誤送信対応ソリューション”「Zenlok Zip ゲートウェイ」は、従来のゲートウェイ方式のパスワード受け渡しの問題点を克服。新世代の誤送信対応とダメージコントロールで漏えい事故の損害を最小化します。このソリューションにより企業のリスク回避とコンプライアンスの悩みを軽減します。

Zenlok Zip ゲートウェイはクライアントでのインストールが不要な自動暗号化ソリューション。また、従来のパスワード後送り方式のゲートウェイ製品に対して、パスワード送信後のキャンセルやEメールの開封確認までも実現した、情報漏洩のダメージを大幅に減少させる次世代の誤送信対応ソリューションです。

主な機能

- **安全性** : Zipファイルを復号するためのパスワードを公開鍵方式で暗号化
- **簡単操作** : 全自動Zip暗号化を実現、復号のためのソフトウェアの費用もインストール作業も不要
- **メール取り消し** : 未読、既読にかかわらず、パスワード送信後のメールまでもキャンセル可能
- **開封確認** : 開封確認により、誤送信事故のダメージ範囲を掌握可能、事故後の対応に大きな変革

Zenlok Zip ゲートウェイは簡単、誰でもインストールなしで利用可能。

Eメールが、Zenlok Zip ゲートウェイ（Zenlok Zip Gateway）を通過する際に、添付ファイルをチェックし、必要に応じて暗号化を行い、通常のSMTPサーバ経由により外部送信プロセスをたどります。添付ファイルも含めたメッセージ全てを暗号化、もしくは、添付ファイル無しで本文のみを暗号化するかは選択可能。

各種設定は、ブラウザで簡単にコントロールパネルから使用できるようになっています。

また、従来の誤送信対応で行っていた送信者のケアレスミス防止の意味での二重確認や、時間差パスワード通知の機能とは、別次元の誤送信事故時のダメージコントロールが可能です。

従来は一定の時間パスワードの送付を保留したとしても、一度パスワードが送付されてしまうと、そこで壊滅的な事故となりますが、Zenlok Zip ゲートウェイ ではパスワードを送付後も、キャンセルの処理、開封確認が可能で、さらには一度開封されたとしても誤送信の発見後いつでもキャンセルが可能で、実損害の拡大を防ぎます。

ご利用料金等の詳細は、弊社法人営業、営業窓口、もしくはZenlok認定パートナーより、ご案内させていただきます。

ご提供は2008年11月中旬（予定）となります。

（以上）

Zenlok 株式会社 会社概要

設立: 2007年4月
代表取締役社長: アミール・アヤロン (Amir Ayalon)
所在地: 東京都中央区銀座 1-15-13
URL: <http://www.zenlok.com/>
事業内容: Eメールセキュリティに関するソフトウェアおよびサービスの開発・提供

本件に関するお問い合わせ先

Zenlok Press
press@zenlok.com